



## 聞き手の人たちの笑顔のために ずっと絵本を読んでいきたい

図書館や児童館、介護施設等で絵本の読み聞かせなどを行う図書館ボランティア。そのやりがいについて、メンバーの齋藤啓子さんにお話を伺いました。

「ある日、スーパーで子どもに『絵本読んでくれる人だよ』と話しかけられたんです。『私のこと覚えてるの?』と聞いたら『うん、覚えてるよ』って。その子は読み聞かせに来ていた園児でした。うれしかったですね」

市内3地区にある図書館ボランティア。対象は乳幼児から高齢者まで幅広く、活動内容も「読み聞かせ」「紙芝居」「手遊び」「語り」「わらべうた」など多岐に渡ります。齋藤さんは分水図書館ボランティアに所属し、10年活動しています。

小さい頃から本が大好きだったという齋藤さん。文字だけでなく絵も含めた読書体験に興味を持ち、定年退職を機に読み聞かせという新しい世界に飛

び込みます。活動を通じ、深い教訓をもつ絵本の奥深さを知りました。

「この活動で苦労したことはありません。いつも当日が楽しみです。どんな風に読もうかとか、選んだ本がうけるといいなとか、そんなことを考えるワクワクします」

そう笑う齋藤さんは、子どもたちからの感謝の手紙や「読書をする子が増えた」という先生の言葉、そして聞き手の人たちの笑顔が財産であり、原動力になっていると言います。

「とにかくこれからも楽しくやっていきたいです。年齢とともに目も見えにくくなってくるかもしれないけれど、ライフワークとしてずっと絵本を読んでいきたいですね」

### 齋藤 啓子さん (新堀)

● 分水図書館ボランティア メンバー



▲6月27日に開催された野外読み聞かせイベント「青空おはなしぶんぶん」。左が齋藤さんです。

### 紙上ブログ

燕市長 鈴木 力

今回の広報つばめは8月1日号と8月15日号の合併号としました。今後の月1回発行化に向けての試行です。

また、6月15日号と同様に「燕応援フェニックスクーポン」を掲載しています。

前回は飲食店におけるテイクアウト(持ち帰り)やデリバリー(出前)のみが対象でしたが、本クーポンは利用範囲が拡大します。

飲食店だけでなく小売サービス業など幅広い業種において、新型コロナウイルス感染症予防対策を行っている登録店舗でご利用できます。

市内での消費喚起が目的です。このお得なクーポンをぜひご活用ください。

▲こちらは有料広告です。

**3つまとめてこの価格!!**

|                         |  |
|-------------------------|--|
| <b>インターネット</b> 光300Mbps | <p>合計<br/>8,830円が ▶ <b>6,000円</b> ※1</p> <p style="font-size: small;">※1 1ヶ所受償料は含まれておりません。<br/>※2 トリアル割(800円)、光おとく割キャンペーン(1,530円)、くぐっと割キャンペーン(500円)を合計した割引額です。</p> |
| <b>ケーブルテレビ</b>          |  |
| <b>固定電話</b>             |  |

0120-080-009

〒940-0032 長岡市千場1丁目7-9 [www.nct9.co.jp](http://www.nct9.co.jp)  
【電話受付】9:00~18:00 (ドコモ光タイプCに関しては19:00まで)

※この広報紙は、環境にやさしいベジタブル・オイル・インクを使用しています。